

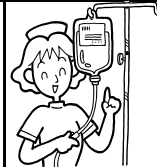




腹腔鏡補助下腔式子宮全摘術を受けられる

様の入院計画表

(患者ID: )

岡山赤十字病院 病棟 ( ) ( ) 科 主治医 ( ) 受持ち看護師 ( ) 令和 年 月 日 患者様署名(代理人署名) ( )

	月日	月日	月日		月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	
	入院日	手術前日	手術当日		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	退院日	
			手術前	手術後								
達成目標	手術・麻酔について知っている。		鎮痛剤を使用して痛みがコントロールできる。		創部にトラブルがない。歩行が出来る。	排尿困難がない。	身の回りのことができる。		退院後の生活の注意点について知っている。			
説明	医師	・病状・手術について主治医が説明します。 ・麻酔科医の手術前の訪問があります。		・手術直後、主治医より家族の方に手術についての説明があります。(4階のディルームでお待ちください。)						今後の日常生活についてお話があります。		
	薬剤師	・薬剤師からの薬の説明があります。										
	看護師	・入院生活・手術について看護師が説明します。 ・手術室看護師の手術前の訪問があります。								退院後の生活についてお話があります。		
検査	・随時、血圧、脈拍、体温を測ります。				・採血があります。				・採血があります。			
処置 薬剤	・15時に液体の下剤の内服があります。 ・眠前に下剤の内服があります。		・毛剃りがあります。 ・臍処置があります。 ・手術衣に着替えます。 ・血栓予防のストッキングをはきます。 ・午前中に点滴をします。		・点滴があります。 ・痛みがある場合、鎮痛剤を投与します。 ・酸素吸入をすることがあります。 ・必要時、血栓予防の注射をします。		・腔に入っているガーゼを抜きます。 ・点滴があります。 		・腔に入っている管を抜きます。		・創部確認があります。	
安静度	・自由です				・床上で足の曲げ伸ばしをしたり、体の向きを変えてください。		・病棟内を歩くことができます。歩き始めはしっかり足のマッサージや屈伸運動をしましょう。合併症を予防するため、できるだけ動きましょう。		・院内を歩行できます。			
排泄	・トイレへ歩いて行ってください				・尿の管が入っています。		・歩けるようになったら尿の管を抜きます。ウォシュレットトイレをご使用ください。 					
食事	・普通食が出来ます。		・麻酔科医師より絶飲食についての説明があります。		・絶飲食です。(口渇がある場合はうがいをお願いします。)		・朝から水分がとれます。昼食より全粥が出ます。		・朝から普通食になります。 			
清潔	・シャワーが出来ます。		・朝シャワーが出来ます。				・タオルで体を拭き、着替えます。		・体を拭いて着替えます。 ・調子がよければシャンプーが出来ます。		・許可があればシャワーが出来ます。	

入院計画表はおよその目安です。状態、状況により多少変更がありえることをご了承下さい

岡山赤十字病院 開始年月：H14.10 改正年月：R3.11

栄養管理の必要性 : 有 ・ 無 (どちらかに○)  
総合的な機能評価 : 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助